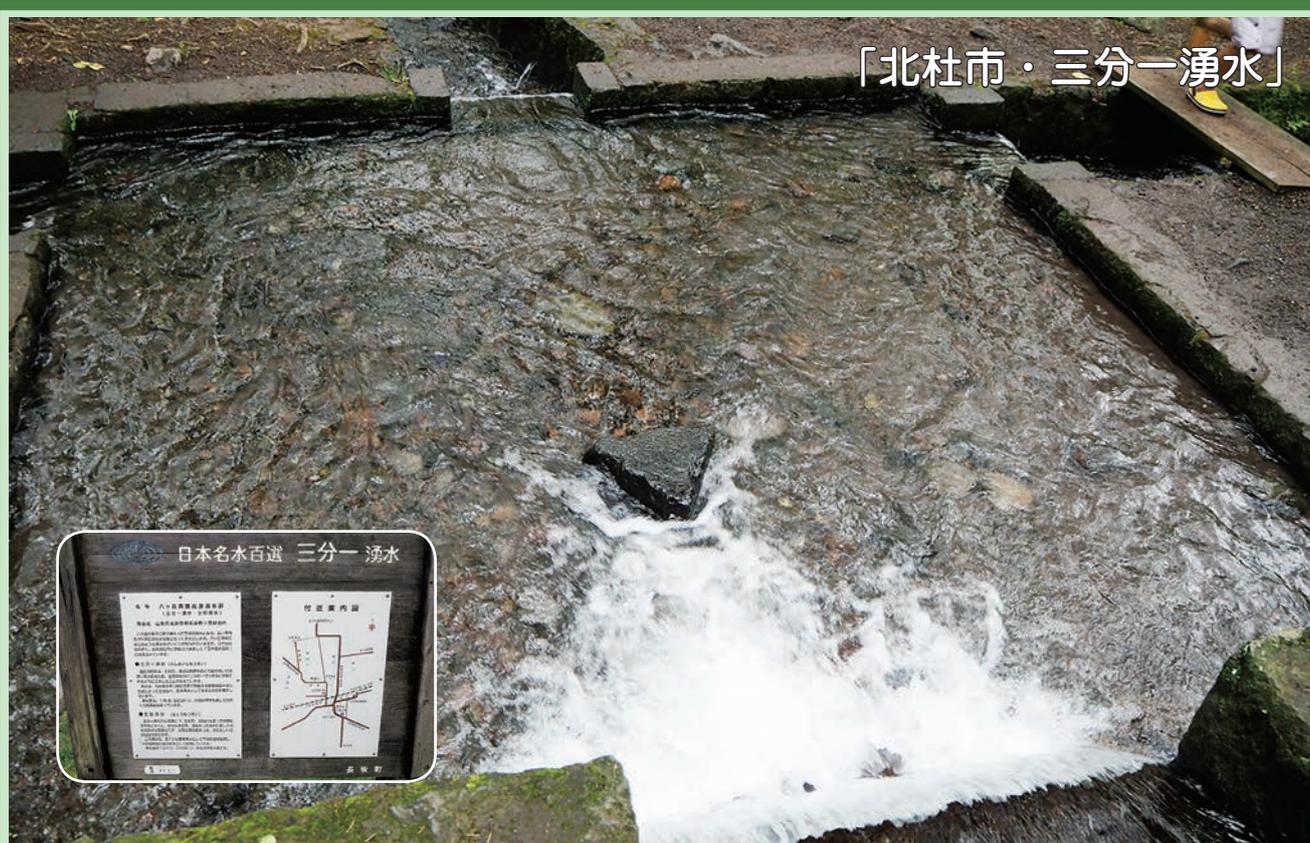


目次

熊本震災ボランティアに参加して 看護部だより	1
患者数	2
ひまわりつつしん	3
アラカルト「『目の愛護デー』によせて」	4
核医学検査とガンマカメラ更新 祝い膳が新しくなりました	5
おしらせ	6
外来医師担当表	7

発行：独立行政法人 甲府病院 広報委員会
 国立病院機構
 発行責任者：長沼博文
 住所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町 11-35
 電話：055-253-6131
 ファックス：055-251-5597
 ホームページ：http://www.hosp.go.jp/~kofu-hospital/
 Eメール：kofu@kofu.hosp.go.jp

「北杜市・三分一湧水」



日本名水百選にも選ばれている北杜市の「三分一湧水（さんぶいちゆうすい）」。「写真中央に見える三角形の石により、湧水を三方向に分けているのが特徴です。これはかつて、湧水の利用を巡る争いを治めるため、三つの村に三分の一ずつ平等に水を分配できるようにするための工夫であったと伝えられています。当院においても、この水の流れのように全ての皆さんに平等に良質な医療を提供できるよう努めてまいります。



独立行政法人 国立病院機構 **甲府病院** の理念
 National Hospital Organization Kofu National Hospital

理念

私たちは、良質な医療の提供を通して、患者さんの健康を支え、地域社会に貢献します

基本方針

- 丁寧な説明に努めます
- 自己研鑽に励みます
- 職員同士協力し合います

私たち職員は、理念を実現するため最善を尽くします
 病院は、職員の働きやすい環境を積極的に提供します

熊本震災ボランティアに参加して

リハビリテーション科 作業療法士 古澤 諭

7月22日に夏季休暇を利用して熊本市へ震災ボランティアへ参加しました。今回の震災が母親の出身である熊本で起きたこともあり、何か自分にできることをしたいと思い参加を決意しました。

今回は熊本市社会福祉協議会を通じて一般参加で活動してきました。活動内容は様々でしたが、ほとんどが高齢者からの依頼で震災ゴミの片付けや引越し作業、家具の運搬などでした。

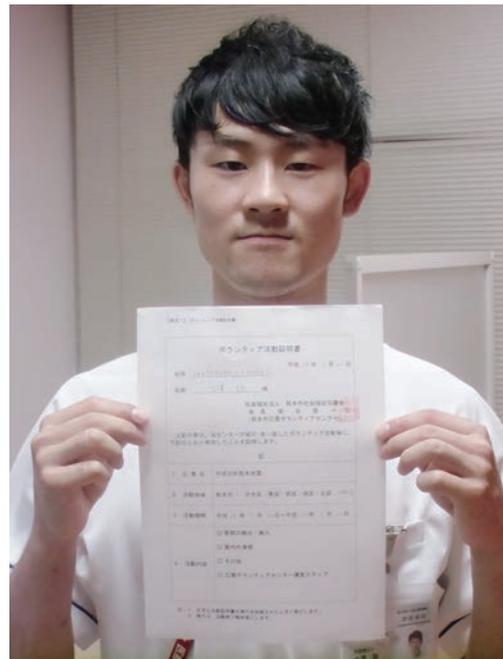
私は、震源地に近く被害の大きかった東区で震災ゴミの片付け作業を行いました。依頼主は70歳代後半の男性、甥と二人暮らしで現在は避難生活中という方でした。周囲の家屋は、瓦が落ちてブルーシートで補っているものから完全に潰れているものまで、被害の大きさが目に見て分かるほどであり、活動した家屋も傾いていました。予定していた作業は時間内に終わり、依頼された方にも大変喜んで頂きましたが、ボランティアセンターのスタッフによると、高齢者世帯が多くそれらの方々のご自分で片付けを行うには身体的にも精神的にもきつと感じる人が多くいるとのことでした。また、現地スタッフのご厚意で隣接している益城町（最も被害の大きかった場所のひとつ）へ行きましたが、そこは別世界のようでした。道路は波打ち、建物はほぼ倒壊しており、そのほとんどは当時のままということでした。仮設住宅の設置はまだ不足しており、建物の解体作業も始動したばかりという事でしたが、「復興はこれから、これから頑張るとき」という現地スタッフの熱い言葉が印象に残りました。

凄惨な現実が残っていましたが、日常を取り戻しつつある場所も多くありました。熊本市中心部では路面電車や車は多く走り、繁華街は大変にぎわっていました。熊本のシンボルである熊本城も、大きく崩れた部分は多く残って入場制限もされていましたが、夜にはライトアップされて迫力のある天守閣が輝いていまし

た。大規模な土砂崩れがあった南阿蘇は、山肌は崩れて多くの経路が断たれている状況でしたが、それでもツーリングや観光を楽しんでいる方が多くいらっしゃいました。

今回のボランティアは一般参加でしたが、作業療法士としてできる活動も行っていきたいと思いました。実際に、JRATなど災害リハビリテーション支援を行う団体があり、避難所での健康管理やメンタルヘルス、仮設住宅の家屋評価など、リハビリテーションならではの支援を行っています。以前より、「災害が起きたときにリハビリテーションには何が出来るだろう」と疑問・興味がありましたが、これを機に研修等に参加して自身も活動していきたいと思いました。

また、現地の方々には大変お世話になり、食料や飲料水などの準備をしてくださったり、サービスをして頂いたりなど、こちらの方が恩恵をもらったような気持ちになるほど歓迎して頂きました。短い間ではありましたが、良い経験をさせて頂きました。



ボランティア活動証明書を手にする古澤作業療法士

看護部だより

高校生に「看護師のしごと」を語ってきました

8病棟 看護師長 永嶋 まゆみ

8月7日（日）に山梨県生涯学習推進センターが企画した「しごと講座」において、高校生に、看護師の仕事の内容や魅力について現役の看護師の立場から話す機会がありました。参加者は7名とこじんまりしたなかで、1時間ザックバラに対話形式で話をしました。

参加者は全員高校3年生で看護師希望だったので、山梨県内の大学の看護学部、短期大学、専門学校を紹介し実際の授業料や奨学金制度の説明をしました。

この講座で話をするにあたり、「看護師の魅力とは何か？」について改めて考えました。私は、なぜ30



年以上看護師を続ける事が出来たのか思い返すと、人と接する事や対人間関係に面白み、醍醐味を感じていたからかもしれません。看護師の仕事は人を相手にする職業であり、患者だけでなく家族や多職種の医療従事者との調整役でもあるので、たくさんの人々との関わりを必要としています。この役割を続けていくにはたくさんのエネルギーを必要としています。多方面の人々と関わることで新たな気づきが生まれ、「またガンバロー！」というエネルギーになっているのかもしれませんが。参加者から「看護師の仕事は辛いと言われているのに、何故続けているのですか？」と聞かれました。私は「仕事で10個のうち9個辛い事があっても1つ楽しいことがあれば、その1つを糧に仕事は頑張れるかな」と話しました。日々忙しくても「永嶋さんがいたから助かりました」という一言が、次のエネルギー源になっているのだと思います。



今回の私の拙い話を聞いて、看護師への仕事の魅力を感じ、一人でも多くの方が同じ道を進んでもらえることを期待しています。

平成28年度一日平均患者数

入院

※9月分及び年間累計は9月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

月別 種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
一般	93.5	94.0	94.2	95.5	103.6	93.4							95.7
重心	123.0	123.8	125.0	126.5	126.5	126.8							125.3
計	216.5	217.8	219.2	222.0	230.1	220.2							221.0

外来

※9月分及び年間累計は9月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	287.3	302.7	280.1	293.9	288.0	300.2							291.7

ひまわりつうしん



療育指導室 主任児童指導員 石田 光

今年の夏も、通所支援事業所ひまわりでは様々な「夏の活動を行いました。
今回は、「ひまわり水族館」「七夕会」「プールあそび」の活動の様子をご紹介します。
支援学校の夏期休暇中は利用者さんの人数も多く、賑やかな活動となりました。

「ひまわり水族館」



「ひまわり水族館」が療育訓練棟に出現しました。
利用者が作製した魚やカニ、イカ等が一面に張り巡らされ、幻想的な空間となりました。



「七夕会」



利用者さんやご家族、職員が短冊に願いを込め、笹に吊りました。
ひまわりでも、織姫と彦星が巡り合う事ができました。



「プールあそび」



ひまわり外の駐車場にプールを設置しました。水面を叩いたり浮き輪で浮かんだり、思い思いにプールを楽しみました。
今年の夏も暑く、プールに入って涼しくなりました。

これからも、四季折々の季節を感じられる活動を行っていきます。お楽しみに！

通所支援事業 ひまわり 問い合わせ先

ご相談：055-240-6217(直通)

ご予約：055-253-6131(代表)

医事入院係 (内線 2138)



アラカルト

「目の愛護デー」によせて

眼科医長 古屋 敏江

・10月10日は目の愛護デー

10月10日は何の日でしょうか？1964年の東京オリンピック開会式の日に関わり、1966年から“体育の日”となりました。しかし現在、体育の日は10月の第二月曜日と定義されています。実は10月10日は“目の愛護デー”です。厚生労働省を中心に目の健康に関わる活動が進められています。山梨県では毎年この時期に、山梨県眼科医会主催の講演会が行われています。皆さんも機会があれば参加してみてください。

・目の検診を受けていますか？

私たちが受ける情報の80%が目から入ってくると言われています。目は色々な情報、人物や物体を認識するだけでなく、色や形を認識して個々の状態（野菜の新鮮さや人の年齢など）を判断したり、人の表情で相手がどのような気持ちなのかを瞬時に判断したりと、我々は実に様々な情報を目から得ています。

毎日使っている“目”ですが、自分は不自由なく見えているから目のことは心配ないと思っている方はいらっしゃいませんか？しかし、知らず知らずのうちに、目の病気になってしまっている、なんていうことがあります。私たちは通常両目で物を見ていますから、片目が見えなくなっても気が付かないで過ごしている場合もありますし、かなり病気が進んでからでないと、“見えない”ことを自覚しないこともあります。目の検診を受けて、視力障害が無いかどうかを定期的にチェックすることは大切なことなのです。

・視覚障害の原因疾患

我が国の視覚障害による身体障害者認定の原因疾患（平成19年～21年）の上位は、

第1位：緑内障	21.0%
第2位：糖尿病網膜症	15.6%
第3位：網膜色素変性症	12.0%
第4位：黄斑変性	9.5%
第5位：網膜・脈絡膜萎縮	8.4%

と報告されています。それでは視覚障害の原因疾患の第1位の緑内障とはどのような病気なのでしょう。

・緑内障について

緑内障は視神経の障害によって、視野（見える範囲）が狭くなる病気です。緑内障の初期は自覚症状に乏しく、自覚症状が出たときにはかなり視野障害が進行しているということもあります。一度障害された視野は改善せず、進行した緑内障では視力も悪くなり、放置すると失明するおそれがあります。

また、痛みを伴う緑内障もあります。急激に眼圧（目

の中の圧力、目の硬さ）が上昇する急性緑内障発作の場合は、眼痛、充血、目のかすみの他、頭痛や吐き気を自覚します。この場合は急速に視野が悪化することがあるので、すぐに治療を受ける必要があります。しかし、多くの緑内障の症例では痛みは伴わず、知らないうちに視野障害が進行してしまうケースも少なくありません。

岐阜県多治見市で行われた調査で、40歳以上の20人に1人（5%）が緑内障ということが分かりました。そのうちの約90%は自分では緑内障と気が付いていない潜在患者であることも分かりました。緑内障の治療は、視野障害が進行しないようにするため、眼圧を下げる治療となります。主に点眼治療を行います。眼圧を下げると緑内障の進行が抑制されることが昔からわかっているためです。早期発見すれば、進行を抑制したり、遅らせたりすることができ、失明に至る危険性が低くなります。

・緑内障を早期に発見するために

健康診断などで眼底検査（眼底写真）を受けると緑内障の疑いがあるかどうか分かります。「視神経乳頭陥凹拡大」と判定された場合は緑内障の疑いがありますので眼科で精査を受けてください。眼科では視力、眼圧、眼底、視野などの検査を行って緑内障であるかどうかを判断します。さらに最近ではOCT（光干渉断層計）という画像診断を用いてより的確に緑内障を診断できるようになっています。異常を指摘されたにもかかわらず、症状が無いからと言って放置せず必ず眼科医の診断を受けてください。当院でもOCTを用いた緑内障診断を行っており、緑内障の早期発見に努めています。

眼科では緑内障の他に、高齢の方に多い白内障や、糖尿病網膜症などの眼底疾患の有無も検査できます。年に1度は眼科検診を受けて、眼科疾患の早期発見につなげてください。



- ・緑内障患者は40歳以上の20人に1人
- ・年齢とともに有病率は上昇
- ・自覚症状がないうちに進行
- ・目の検診を受けて早期発見、早期治療を

核医学検査とガンマカメラ更新

診療放射線技師長 熊谷 広和

なんかよくわからない！怖い！というイメージのある放射線ですが、適正に管理され医療の場ではよく利用されています。放射線を利用し診断や治療等を中心とした分野を放射線医学（医学放射線）といいます。放射線医学はさらにエックス線写真、CT、MRI、IVRなどの放射線診断学。X線、電子線、陽子、重粒子、中性子などを体外から局所に照射しがん細胞などを死滅させるという放射線治療学。放射性同位元素（radioisotope; RI）やその化合物の生体内（in vivo）や試験管内（in vitro）の挙動を追跡し、診断・治療を行う核医学に分類されます。

放射性同位元素を用いた核医学（Nuclear Medicine）は放射性同位元素の体内での動きを体外から検出して診断に利用する核医学検査と、放射線の生物学的作用を利用してがんなどの治療を行う放射性同位元素（RI）内用療法があります。核医学検査には放射性同位元素の体内での分布などを画像にして検査する方法と、画像にせずトレーサとして体外から RI を検出する検査（腎機能、甲状腺機能）があります。いずれも体の中に入れた放射性同位元素から出る放射線を検出し、多くの場合、画像を作成しています。

核医学検査には使用する放射性同位元素で陽電子（Positron：ポジトロン）を放出する種類を用いて断層画像を得る方法が PET 検査です。FDG というブド

ウ糖にフッ素 18（ ^{18}F ）を標識した薬剤を用いて悪性腫瘍の検査や心臓の検査を行うことが出来るようになり注目されています。また、単一光子放出（Single Photon Emission）の放射性同位元素を用いたものを RI 検査、スペクト（SPECT）検査と呼びます。

今回更新された装置は、RI 検査やスペクト検査を行うための装置、ガンマカメラです。当院のガンマカメラで行われている核医学検査は、脳血流シンチ、DATScan、骨シンチ、Ga シンチなどです。脳血流シンチ（2004 年承認）や DATScan（2013 年承認）は核医学検査の中では比較的新しい検査で、認知症の診断によく利用されています。



祝い膳が新しくなりました

当院では、出産された方を対象に、【御祝い膳】を提供させていただいております。平成 28 年度より、4 ヶ月に 1 度御祝い膳のメニューをそれぞれの四季に合わせて提供出来るように考えております。メイン料理の肉は、地産地消を積極的に取り入れ「甲州牛」を

用いています。管理栄養士と調理師が協力し献立を考え、当院で出産された皆様にお慶び頂けるように味付け・盛り付けには自信を持って提供させていただきます。是非、お楽しみ下さい。



おしらせ

『糖尿病教室お食事会』を開催します



NHO甲府病院糖尿病療養チームてんじん

日時 平成28年11月25日(金) 受付開始 10時30分~ 講義時間 11時~14時

会場 独立行政法人 国立病院機構甲府病院 4F大会議室

受付 予約受付開始 10月3日(月)~ 定員 50名(先着順 定員になり次第締め切らせて頂きます。) 費用 1500円(当日現金支払いになります。)

その他 11月18日(金)以降のキャンセルは食材発注の都合上、キャンセル料(全額)が発生しますので、必ず連絡をお願い致します。 ※開催日の1週間前になりましたら当院から、再度参加のご確認の連絡を致します。 ※アレルギーの対応はできませんのでご了承下さい。 ※当日は軽い運動を行いますので、動きやすい服装でお越し下さい。

◆お申し込み・問い合わせ先◆
NHO甲府病院 地域連携室
TEL:055-240-6223 (直通)
FAX:055-240-6225 (直通)
受付時間8:30~17:00(月曜日~金曜日)

今話題の「腸内フローラ(腸内細菌)」
このバランスの崩れが糖尿病につながると言われています。
「腸内環境を整え、糖尿病を改善しよう!」
美味しく食べながら学んでいきましょう。

今回のお食事は「和食」
岡島ローヤル会館の志智料理長が、腕によりをかけて調理します。

お食事のレシピは、当院栄養管理室の管理栄養士が作成しています。

市民公開講座 **参加無料**
みなさんの日頃関心の高い『乳がん』と『膝の痛み』を詳しく解説します
国立病院機構甲府病院・地域医療機能推進機構山梨病院

①「乳がんサポート」
地域医療機能推進機構 山梨病院
講師 副院長 野方 尚

②「膝の痛みとその治療」
国立病院機構 甲府病院
講師 整形外科医師 山下 隆

11月16日(水) 午後5時~6時30分
甲府病院 大会議室 定員80名

申込先 甲府病院地域医療連携室 TEL 055-240-6223
問い合わせ 甲府病院地域医療連携室 TEL 055-240-6223
山梨病院地域医療連携室 TEL 055-252-8831

外来医師担当表

平成28年10月1日現在

…女性医師等

□ …前号からの変更箇所

		月	火	水	木	金	
一階診察室	消化器内科	診察室	廣瀬 (受付は10:30まで)	稲岡	鈴木(雄) (受付は10:30まで)		稲岡
	消化器外科	診察室1	鈴木(哲)	鈴木(哲)		鈴木(哲)	
		診察室2	浅川	浅川	高橋(ひ)	(乳腺外来) 高橋(ひ)	第1・3・5週 鈴木(哲) 第2・4週 浅川
		診察室9	牧(第2週のみ)				
	化学療法	診察室1		高橋(ひ)	鈴木(哲)		
		診察室2			浅川		
		診察室4	黒澤	黒澤	黒澤	樋口	黒澤
	内科	診察室5	樋口	古屋(直)	古屋(直)	中尾	堤
		診察室6				渡邊	
		診察室3	田草川(正)		田草川(正)	田草川(正)	
	循環器内科	診察室6	薬袋	中村(貴)			田草川(さ)
	呼吸器内科	診察室3・6			(午後) 曾我美		星野
	神経内科	診察室7			太田(恵)		太田(恵)
	脳神経外科	診察室8	長沼	長沼	長沼	長沼	大学医師
	皮膚科	診察室9(共用)			川村		
整形外科	診察室10(共用)	整形外科	整形外科		整形外科	整形外科	
整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター)	1	萩野		小田	萩野	萩野	
	2	千賀	小田	千賀	小田 (受付は10:30まで)	千賀	
	3	落合	落合		落合		
	4		山下	山下	山下		
	5	装具外来		装具外来			
検査室	内視鏡	午前(上部)		村松(篤)	北橋		
		午後(下部)		大学医師 渡邊			
	超音波	午前	心臓 田草川(さ) 腹部 検査科	腹部 検査科	心臓 薬袋 乳腺 検査科 腹部 検査科	心臓 薬袋	腹部 検査科
		午後					
小児科	1	後藤	内田	中村(幸)	久富	内田	
	専門外来1(午後・予約のみ)	久富(フォローアップ) 後藤(腎)	久富・村松(明) (フォローアップ・乳腺)		予防接種	後藤・大山 (フォローアップ)	
	専門外来2(午後・予約のみ)	勝又・大学医師 (循環器)	神経 中村(幸)	神経 中村(幸)	第1・3週 村松(明) (神経)		
	専門外来3(午後・予約のみ)	神経 神谷	神経 中村(幸)	神経 石井	第1・3週 小野(摂食) 第2・4・5週 村松(明)(神経)		
産婦人科	1	午前	滝澤	雨宮	朝田	雨宮	
		午後(予約のみ)	出生前遺伝 カウンセリング外来				
	2(予約のみ)	雨宮	朝田	岩佐	滝澤	朝田	
3	岩佐	岩佐			岩佐		
眼科	予約のみ	古屋(敏)	古屋(敏)	古屋(敏)		古屋(敏)	
泌尿器科(予約のみ)	奇数週	大学医師					
耳鼻咽喉科			中澤		矢崎		

●受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時20分～午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)
(※水・金曜日午後呼吸器内科の受付時間は13:00～15:30です(診察13:00～16:00))

※右記のものについては事前の予約が必要となります。

- 小児科 専門外来
- 乳児健診 毎週 火・金曜日
- 毎月第4金曜日 糖尿病教室 黒澤医師
- 予防接種(小児科) 毎週木曜日
- 人間ドック 毎週 木曜日
- 脳ドック 毎週 月・火曜日午後
- 乳がん検診 毎週 水・木曜日
- 出生前遺伝カウンセリング外来 毎週月曜日

助産師・看護師による専門外来のご案内
●母乳外来(月～金曜日) ●フットケア(月～金曜日) ●育児相談(月～金曜日) (※事前の電話予約をお願いいたします)

特殊外来ご案内

・「乳腺外来」については、毎週水・木曜日の午前中に高橋医師(女性)が診察します。検査についても女性技師が行っています。乳房にしこりなどの異常を感じたら、すぐに受診されることをお勧めします。

・「物忘れ外来」については、脳神経外科で行っています。ご家族が「忘れることが多い」と気づいたら、受診されることをお勧めします。

作品募集
「てんじん」に掲載する写真等の作品を募集しています。
★宛先 国立病院機構甲府病院 経営企画係 山田
e-mail:yamada-m@nhokoufu.hosp.go.jp

◇平成28年度 職員採用試験案内◇

看護師・助産師・看護助手・薬剤師の採用試験(パート)は随時行っています。
申し込み方法 *下記の電話番号に(平日8:30～17:15)直接ご連絡下さい。
連絡先 国立病院機構甲府病院 庶務係長
TEL:055-253-6131 FAX:055-251-5597

編集後記
暑かった甲府の夏も遠くに過ぎ去り、ようやく涼しい秋がやってきました。今年からは夏から秋にかけて、スポーツが例年以上に盛り上がったように感じます。リオオリンピック・パラリンピックでの日本勢の活躍は言うに及ばず、プロ野球・広島東洋カープの25年ぶりの優勝、そして新しいプロスポーツとして、バスケットボールの「Bリーグ」が開幕しました。折しもスポーツの秋、皆様も様々な場所でスポーツを楽しまれると思いますが、くれぐれも安全に留意して、楽しい秋を過ごしてください。(Y)